

待機児童の状況と今後の取組等について

1 待機児童の状況について

本市においては、「藤沢市子ども・子育て支援事業計画」並びに「藤沢市保育所整備計画（ガイドライン）」に基づき、保育需要に対応するため様々な取組を進めてきました。

令和元年度の取組としては、認可保育所の新設や再整備に伴う定員拡大などにより、令和2年4月時点で昨年4月と比較して477人の定員拡大を図りました。

また、既存保育施設を活用した1・2歳児の保育の受け皿確保策として、①新規開設保育所の空スペース等を活用した「年度限定保育事業」の実施や、②公立保育所の受入枠の拡大を図るとともに、③入所保留となった保護者へ受入可能な保育施設の丁寧な情報提供、④保育施設利用申込書に「育児休業中で直ちに復職を希望しない」ことのチェック欄を設け、保育の緊急性の意思確認を行うなど、様々な取組を進めてきました。

これらの取組を進めた結果、令和2年4月1日現在の待機児童数は20人となり、昨年4月と比較して144人減少させることができました。

単位:人

項目	令和2年4月 A	平成31年4月 B	増減 A-B
就学前児童数	21,842	22,197	△ 355
保育所等利用申込児童数①	8,166	7,899	267
利用児童数②	7,585	7,179	406
入所保留児童数③=①-②	581	720	△ 139
預かり保育をしている幼稚園④	3	10	△ 7
藤沢型認定保育施設⑤	35	85	△ 50
企業主導型保育事業⑥	42	50	△ 8
年度限定保育事業⑦	53	0	53
求職活動中のうち求職活動を休止している方⑧	55	69	△ 14
特定の保育所等を希望している方⑨	251	328	△ 77
育児休業中の方⑩	122	14	108
待機児童数⑪=③-(④~⑩)	20	164	△ 144
定員数	7,974	7,497	477

2 認可保育所等の公募結果とガイドラインの進捗見込み

令和3年4月に向けた保育需要に対応するため実施した認可保育所及び小規模保育事業の公募結果に、決定済みの施設整備による定員拡大を合わせたガイドラインの進捗見込みについては、次のとおりです。

(1) 認可保育所等の公募概要について

- ①事前周知 令和元年12月10日～令和2年 2月20日
- ②募集期間 令和2年 2月21日～令和2年 3月19日
- ③開所時期 令和3年 4月 1日
- ④募集内容と応募状況

地区	認可保育所		小規模保育事業	
	募集内容	応募状況	募集内容	応募状況
東南地区	2園以上	5事業者5提案	1園以上	1事業者1提案
西南地区	3園以上	1事業者1提案	3園以上	3事業者4提案
中部地区	—	—	1園以上	なし
北部地区	3園以上	3事業者3提案	—	—

(2) 公募結果について

募集期間終了後、令和2年4月13日から15日にかけて藤沢市保育所等設置運営者選考委員会を開催し、次のとおり設置運営法人を選定しました。

ア 認可保育所（A・・・計543人の増）

地区	応募法人	設置場所	予定定員
東南地区	ドリームワールド株式会社	弥勒寺3丁目	78人
	株式会社クローバーホールディングス	鶴沼石上1丁目	90人
	株式会社KAKA	朝日町	64人
	有限会社HARMONIE	藤沢	70人
	株式会社ストーブカンパニー	鶴沼石上2丁目	61人
西南地区	株式会社こどもの森	辻堂1丁目	60人
北部地区	株式会社モード・プランニング・ジャパン	湘南台7丁目	60人
	株式会社セリオ	湘南台4丁目	60人

イ 小規模保育事業（B・・・計95人の増）

地区	応募法人	設置場所	予定定員
東南地区	株式会社 Sacra Felice	鶴沼桜が岡1丁目	19人
西南地区	株式会社スクルトアドカンパニー	辻堂元町5丁目	19人
	株式会社ソーシエ	辻堂元町1丁目	19人
	株式会社リッドワツ(辻堂新町)	辻堂新町1丁目	19人
	株式会社リッドワツ(辻堂駅前)	辻堂新町1丁目	19人
中部地区	なし	—	—

(3) 今後のスケジュール (予定)

令和2年6月 藤沢市議会6月定例会において選考結果等の報告及び施設整備補助金に係る補正予算案の提案

※補正予算案の議決後、神奈川県との事前協議を経て施設整備に着手

7月 県児童福祉審議会における審査

令和3年3月 県による設置認可

4月 開所

(4) 決定済みの施設整備による定員拡大 (C・・・計108人の増)

①認可保育所の新設整備

・辻堂ももはな保育園の新設 定員64人増 令和2年 7月開所予定

②認可保育所の再整備等

・わかたけ保育園の再整備 定員12人増 令和3年 4月開所予定

・第2湘南まるめろ保育園本園化 定員26人増 令和2年11月開所予定

③小規模保育事業の再整備

・保育ルーム フロールの再整備 定員 6人増 令和2年10月開所予定

※令和3年4月に向けた定員拡大見込み (A+B+C=746人の増)

(5) 藤沢市保育所整備計画 (ガイドライン) の進捗見込み

今回の公募による新設整備と、決定済みの施設整備による定員拡大見込数は、地区の偏りは生じるものの、認可保育所・小規模保育事業いずれもガイドラインにおける計画値を満たす見通しです。

認可保育所 単位：人

地区	令和3年		
	計画値	拡大見込数	増 減
東南地区	122	363	241
西南地区	259	136	△ 123
中部地区	26	26	0
北部地区	183	120	△ 63
合計	590	645	55

小規模保育事業 単位：人

地区	令和3年		
	計画値	拡大見込数	増 減
東南地区	19	19	0
西南地区	57	76	19
中部地区	25	6	△ 19
北部地区	0	0	0
合計	101	101	0

(6) 再公募について

今回の公募によって、上表のとおりガイドラインにおける計画値を上回る定員を確保できることが見込まれるため、認可保育所の再公募は実施しないこととしました。また、応募のなかった中部地区の小規模保育事業については、今後の動向を踏まえて判断します。

3 既存保育施設の再整備について

昭和47年に認可外保育施設として開設し、平成14年に認可保育所となった藤沢ベビーセンターは、保育環境の維持・向上と定員拡大を図るため、現園舎の再整備を行う準備を進めています。

再整備後の定員拡大数については、現時点で15人増を予定しています。

4 幼稚園送迎ステーションの実施について

藤沢市保育所整備計画（ガイドライン）において、待機児童対策として効果が期待できる取組として検討を進めてきた「幼稚園送迎ステーション」について、モデル事業として次のとおり実施します。

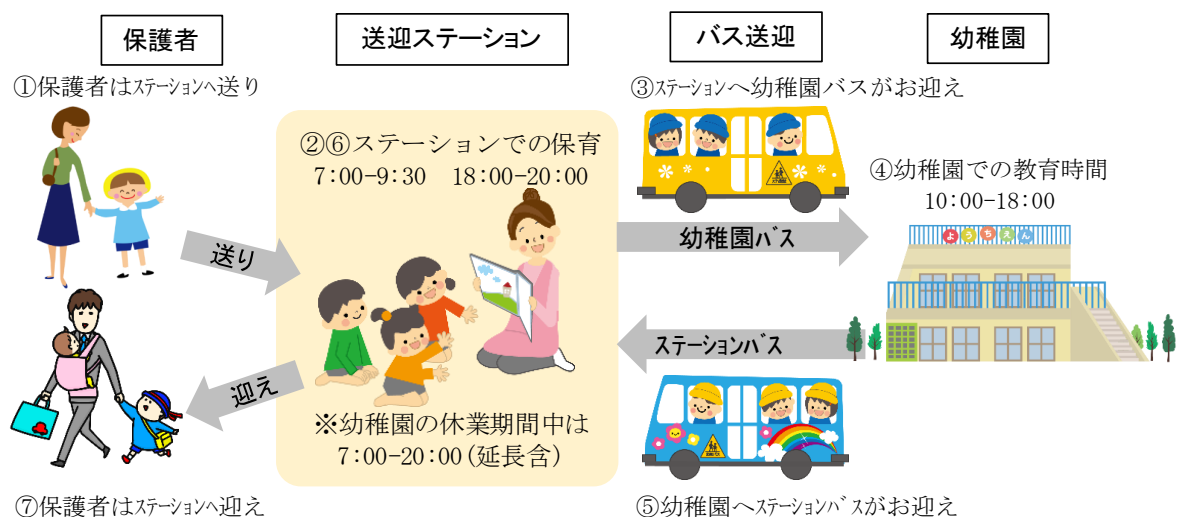
(1) 目的

小規模保育事業等の卒園児の受け皿不足に対応するため、幼稚園を活用しながら、送迎ステーションで「幼稚園で過ごす時間の前後」と「夏休みなどの幼稚園休業期間」の預かり保育を行うことにより、待機児童の減少を目指すものです。

(2) 事業概要

- ①対象児童 小規模保育事業等を卒園し、保育の必要性を認定された3歳児から5歳児まで
- ②予定定員 21人（3歳児7人、4歳児7人、5歳児7人）
- ③ステーション 湘南台2丁目（予定）
- ④開所時期 令和2年10月（予定）
- ⑤開所日時 日曜祝日、年末年始を除く
7時～9時30分／18時～19時（延長保育19時～20時）
- ⑥提携幼稚園 1園（今後、拡大を検討）

⑦利用イメージ



時間	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
保護者	①ステーションへ送り											⑦ステーションへ迎え		
ステーション	②ステーションでの保育													
送迎バス	③幼稚園バスがお迎え											⑤ステーションバスがお迎え		
幼稚園	④幼稚園での教育時間													

5 公立保育所のあり方の検討について

藤沢市保育所整備計画（ガイドライン）や藤沢市行財政改革2020実行プランの個別課題に位置付けている「公立保育所のあり方の検討」については、公立保育所を「教育・保育提供区域」ごとに、「基幹保育所」「地域保育所」「その他保育所」の区分（※）に分類し、それぞれの役割や機能を整理しています。このうち、「その他保育所」については建物の老朽化や地区の待機児童の状況に鑑み、施設のあり方について検討を行っており、今年度の待機児童の減少や定員拡大の状況等を踏まえ、より具体的な検討を進めていきます。

※「基幹保育所」…しぶやがはら保育園，善行・善行乳児保育園，藤沢保育園，辻堂保育園

「地域保育所」…湘南台保育園，またの保育園，鵜沼保育園，藤が岡保育園，高山保育園，浜見保育園

「その他保育所」…小糸保育園，柄沢保育園，明治保育園

以 上

（子ども青少年部 子育て企画課・保育課）